





## 審査結果報告書

2021 年 1 月 27 日

主 査 氏 名	岡本浩嗣	
副 査 氏 名	西山和利	
副 査 氏 名	高相勲士	
副 査 氏 名	小川元之	

1. 申請者氏名 : DM17013 島野 朋也

2. 論文テーマ :  
電気けいれん療法中の電極インピーダンス低減のための塗布薬に関する研究

3. 論文審査結果 :

申請者は電気けいれん療法 (ECT) に際して用いられるパルス波治療器の電極パッドの装着時に使用される通電性ゲルに使用される薬剤について、ECT 施行 10 例に於いて検討を行った。初回から 6 回目までの ECT のうち偶数回は除細動ゲル、奇数回は PreTac 液を使用し電気抵抗等を測定した。結果、平均電極貼り直し回数は 1.8 回に対し 1.1 回、平均静的インピーダンスは  $1566.4\Omega$  に対し  $1283.3\Omega$  とどちらも除細動ゲルの方が有意に低い値を示した。一方平均動的インピーダンスや皮膚の火傷などの副作用に両薬剤で有意差はなかった。結論として、ECT 時に使用する通電性ゲルには除細動ゲルを用いることで、ECT がスムーズになりかつ有害事象の発生も減少する可能性が示唆された。以上のように ECT における有効で安全な除細動ゲルの効果を示した申請者の研究は、臨床的な観点からも非常に価値が高く、それをまとめた本論文も大変優れており学位論文として相応しいものである。加えて、審査の場においても適切な研究の呈示と回答が得られたため、審査員全員の合意の上で申請者の学位審査は合格と判断した。